



米国食肉輸出連合会は、日米の食肉業界の飛躍に貢献できるよう努力しております。

Trader's Be&Po

米国食肉輸出連合会 (USMEF) <http://www.americanmeat.jp>

Volume 018 Dec 06, 2004

Trader's Be&Poはメールでもお届けします。ご希望の方は、下記にご記入の上、FAX返送してください。

お名前 様 メールアドレス @

FAX番号 03-5542-2912

「Trader's Be&Po」はインターネットでもご覧いただけます。
ご希望の方は、下記URLからダウンロードしてください。
<http://www.americanmeat.jp/publications/tnf.html>

★「Be&Po」とは、Beef(牛肉)とPork(豚肉)を合わせた言葉で、アメリカン・ミートがもたらす豊かな食の世界を表現しています。

BSE関連ニュース

■BSEに関する最新の発表について ー米国食肉輸出連合会

現地時間11月23日(日本時間11月24日)、米国農務省(USDA)は、去る11月18日にBSE簡易検査でBSE感染の可能性を示した牛1頭の確認検査が終了し、判定結果は陰性だったと発表した。最終確認はアイオワ州のNVSL(国立動物検疫研究所)で、国際的に認定されたIHC(免疫組織化学)検査を用いて行われた。なお、陰性であったことを受けて、当該牛の飼育場所や年齢などの情報は公開していない。

米国では、6月1日からサーベイランスプログラムを拡大し、12万1千頭あまりの牛にBSE検査を実施してきた。これまでに今回の牛を含めて3例が簡易検査で疑似感染を示したが、いずれも最終確認検査で陰性と判定されている。

米国食肉輸出連合会では、今後もBSE対策への取組み等について随時情報開示を行っていく。

※2004年11月24日 米国食肉輸出連合会

●カナダ牛輸入再開前進へ

11月下旬、カナダ産生体牛と牛肉製品の輸入再開に向けたUSDAの規則案が、行政管理予算局に送られた。今後同局で最長90日、議会でも期間限定で検討され、パブリックコメント募集後に発効する。カナダのマーチン首相は、チリで開催されたAPEC(アジア太平洋会議)でブッシュ大統領と会談し、輸入再開の手続きが進行中との確約を得た。しかしR-CALFをはじめ、生産者団体が異議を唱えて訴訟を起しており、裁判の審理も含め、再開までは数ヶ月かかる見通し。

※2004年11月23日 Meatingplace.com

米国食肉市場ニュース

～牛肉～

牛肉市況(11月15日～19日)

●週間と畜頭数：60.7万頭(前年比0.2%増)。

●肥育牛の取引価格(100ポンド[約45kg]当たり)：

主要5市場では、平均83.20ドル(前週比1.05ドル安)。枝肉価格は平均131.00ドル(同1.30ドル高)。

●牛肉価格：歩留まり等級3(YG3)のチョイスは137.20ドル(前週比5.47ドル高)。YG2～3のセレクトは131.54ドル(同5.44ドル高)。

オクラホマシティーにおける去勢牛の体重別、100ポンド(約45kg)当たりの価格(US\$)

体重(ポンド)	11月15日～11月19日
400～500	122.00～146.75
500～600	110.00～127.75
600～700(子牛)	106.50～114.75
700～730(子牛)	105.00～110.75
650～700(若齢牛)	111.25～75.50
700～800	108.00～114.25

※2004年11月19日 Cattle Outlook (Glenn Grimes & Ron Plain)



米国食肉市場ニュース

～ 牛肉 ～

牛肉市況(11月15日～19日)

主要12州¹のフィードロット内頭数²、前年比3.0%増

(2004年11月1日現在)

	2004年 ³	対前年
10月1日現在フィードロット内頭数 ⁴	10,497	103.0%
10月導入頭数	2,701	97.0%
10月出荷頭数	1,798	97.0%
10月のその他の消失 ⁵	66	65.0%
11月1日現在フィードロット内頭数 ⁴	11,334	103.0%

注:1.アリゾナ、カリフォルニア、コロラド、アイダホ、アイオワ、カンザス、ネブラスカ、ニューメキシコ、オクラホマ、サウスダコタ、テキサス、ワシントン

2.取容頭数1,000頭以上。

3.単位:1,000頭。

4.穀類あるいは他の濃厚飼料を主食とし、セレクト以上として肥育される、と畜用の牛、子牛。

5.死亡、放牧場への移動、他のフィードロットへの移動など。

※2004年11月19日Cattle On Feed (Glenn Grimes & Ron Plain)

●パッカー各社、全額払いで先行販売分を仕入れ

クリスマスシーズンを控えて、パッカー各社はかなり高値の肥育牛を全額払いで仕入れている。11月3週には、サザンプレーンズ(オクラホマ南部～テキサス北部)の牛を100ポンド(約45kg)当たり85ドル(前週比3ドル高)で買い付けた。また前週落ち込んだ卸値は安定しているが、生産の大幅削減にも関わらず期待した値上がりは見られない。一方ボックスビーフの価格は、ここ数カ月のパターンにならって上昇している。

継続的な牛の供給不足・輸出量不足、国内市場での豚肉・鶏肉との厳しい競争が影響して、牛肉価格は急速に下落し、回復も大きく遅れた。先物市場はカナダ牛輸入再開を見込んで反応したが、アナリストは再開は早くても来年5月、肥育牛頭数も予想より少ない可能性があるとみている。

※2004年11月15日 Cattle Buyers Weekly

米国食肉市場ニュース

～ 豚肉 ～

豚肉市況(11月15日～19日)

●週間と畜頭数：211.4万頭(前年比2.2%減)。

●肉豚の現金取引価格：主要市場の価格は前週比

0.50～1.00ドル高で推移。

主要市場における100ポンド(約45kg)の
当たりの最高価格(US\$)

185ポンド物(約83.5kg)の
枝肉平均価格(US\$)

	11月19日		11月19日
ペオリア	54.00	東部トウモロコシ地帯	75.03
セントポール	53.50	西部トウモロコシ地帯	78.61
スーフォールズ	54.50	アイオワ・ミネソタ	78.65
ミズーリ中央部	49.50	全 国	76.94

100ポンド(約45kg)当りの豚肉製品価格(11月19日/US\$)

製品名	価格 (前週比増減)	備 考
ロイン	101.57 (-2.18)	トリム1/4インチ
ポストン・バット	93.00 (+5.00)	トリム1/4インチ
ポークベリー	93.00 (N/A)	14～16ポンド物 (約6.3～7.3kg)
ハム	93.00 (+1.00)	17～20ポンド物 (約7.7～9.1kg)

※2004年11月19日 Hog Outlook (Glenn Grimes & Ron Plain)

セーフティー関連
ニュース

●米国議会、原産表示制度任意化を否決

米国議会は、原産地表示制度の義務化にかわり任意化を求める法案を否決した。出入荷の記録等、負担が増えることに反対する347もの食品・農業関連団体の声を受けて任意化の動きが活発化、超党派内に任意化支持者も多いことから、7月の下院農業委員会では可決されていた。米国食肉協会(AMI)は、「消費者に根拠のない不安を与える反輸入の法律。原産地に関わらず米国で販売される食肉は全て安全検査をしている。義務化に伴う初年度コストは39億ドルが予測され、これまで導入された最も手間暇がかかる法律」だと述べている。全国豚肉生産者協議会(NPPC)も「生産者に過度の負担がなく消費者にメリットがある任意化の否決は極めて残念」と同様に落胆を表している。両団体とも、来年9月に予定されている義務化実施まで反対を続けると表明している。

※2004年11月23日 Meetingplace.com